

保護者様

横浜市立戸塚小学校
校長 鈴木 陽一
評価委員会

平成31年度 全国学力・学習状況調査 戸塚小学校 結果 考察

<学習の全体的な結果から>

戸塚小学校の6年生児童の結果は、

- ・国語 全国（公立）の結果と比べ、4.2ポイント上回っています。
- ・算数 全国（公立）の結果と比べ、6.4ポイント上回っています。

<問題別の結果から>

【国語】 平均正答率(%)

学習指導要領の領域	戸塚小学校	全国（公立）	本校と全国を比べて
話す・聞く能力	77.8	72.3	→上回っています
書く能力	58.0	54.5	→上回っています
読む能力	85.9	81.7	→上回っています
言語についての知識・理解・技能	56.1	53.5	→上回っています

どの領域においても、全国の平均正答率を上回っていますが、「言語についての知識・理解・技能」の観点については、全国の平均を少し上回っている程度です。

その結果を受けて、今後漢字を正しく書けるような指導をしていきます。新出漢字を学習した後も、繰り返しテストで確認したり、日頃のノート指導の中でも活用していけるように声かけしたりして、定着できるようにしていきます。

【算数】 平均正答率(%)

学習指導要領の領域	戸塚小学校	全国（公立）	本校と全国を比べて
数と計算	70.3	63.2	→大きく上回っています
量と測定	61.7	52.9	→大きく上回っています
図形	84.8	76.7	→大きく上回っています
数量関係	74.4	68.3	→大きく上回っています

全国の平均正答率を大きく上回っている領域が多いです。

「量と測定」「数と計算」の正答率を上げられるように、今後も測定や計算を正しくできるような指導を大事にしていきます。けた数の多い計算や、小数・分数の入った計算など、四則計算が確実にできるように、ドリル学習や演習問題を大事にして、正しい計算方法が定着するようにしていきます。

<児童質問紙の結果から>

学習に臨む姿勢や態度については、全国の平均よりも意欲的な結果が見られ、学習に対する前向きな姿が多く見られました。それが上記の結果に結びついていることが考えられます。

ただ、「自分には、よいところがあると思いますか」や「将来の夢や目標を持っていますか」の項目では、「そう思う」と答えた児童の割合が全国の平均を下回っていました。自分のよさを認め、よりよい自分を指す姿勢を育てられるような支援を大事にしていきます。

また、「学校のきまりを守っていますか」、「人が困っているときは、進んで助けていますか」、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の項目で全国の平均を下回っていました。これらの規範意識を育てていく指導も重視していきます。

これらの結果も受けて、戸塚小学校で育てたい資質・能力（①コミュニケーション能力 ②相手を思いやる気持ちと自己有用感 ③情報活用能力）を意識した指導に、さらに取り組んでいきます。